

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年／SG・本科	教科／科目		理科／理科Ⅱ	時間数	2時間/週
単元名	単元2生物のからだのつくりとはたらき／第3章 動物のからだのつくりとはたらき					使用教材	
単元の概要	動物のからだのつくりとはたらきの関係に着目しながら、動物が生命を維持するはたらきについて学ぶ。					「新しい科学 2」(東京書籍) 「理科便覧」(浜島書店) 「新ワーク 理科2」(好学出版)	
評価規準				単元内容			
究	A3	B3	C3	第3章 動物のからだのつくりとはたらき 第1節 消化のしくみ 第2節 吸収のしくみ 第3節 呼吸のはたらき 第4節 血液のはたらき 第5節 排出のしくみ	【観察】 ・唾液によるデンプンの変化		
	生物のからだのつくりとはたらきについて、日常に結びつけることができる。	課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。					
活	A2	B2	C2				
	生物のからだのつくりとはたらきについて自ら調べ 理解を深めることができる。	生物のからだのつくりと構造について、互いの特徴を比較し、共通点を発見することができる。	様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。				
礎	A1	B1	C1	〈留意点・評価〉			
	生物のからだのつくりとはたらきについて理解できる。	生物のからだのつくりとはたらきについて、観察を通してその特徴を示すことができる。	課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	・食物が、消化される過程でどのように変化し吸収されるのか調べ、動物が生きていくために必要なものが何か理解し、説明することができる。 ・消化に関わる酵素について、実験を計画し、結果を考察することができる。			
	知性・知識	応用・発展	創造的思考				

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年／SG・本科	教科／科目		理科／理科Ⅱ	時間数	2時間/週
単元名	単元2 生物のからだのつくりとはたらき／第4章 刺激と反応					使用教材	
単元の概要	動物のからだのつくりとはたらきの関係に着目しながら、刺激と反応について学ぶ。刺激と反応について、見通しを持って解決する方法を立案し、観察、実験に関する技能を身につける。					「新しい科学 2」(東京書籍) 「理科便覧」(浜島書店) 「新ワーク 理科2」(好学出版)	
評価規準				単元内容			
究	A3	B3	C3	第4章 刺激と反応 第1節 刺激と反応 第2節 神経のはたらき 第3節 骨と筋肉のはたらき	【観察】 ・刺激に対するヒトの反応		
	刺激と反応について、日常に結びつけることができる。	課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。					
活	A2	B2	C2				
刺激と反応について自ら調べ、理解を深めることができる。	刺激と反応について、互いの特徴を比較し、共通点を発見することができる。	様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。					
礎	A1	B1	C1	〈留意点・評価〉			
	刺激と反応について理解できる。	刺激と反応について、観察を通してその特徴を示すことができる。	課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・動物のからだで、刺激を受け取る器官にはどのようなものがあるか、そのはたらきとともに理解している。 ・動物のからだやはたらきは、その動物の生活のしかたや住む場所と関わりがあることに気づくことができる。 ・刺激と反応について、実験を計画し、結果を考察することができる。 ・からだを動かすときの骨や筋肉のはたらきを理解することができる。 			
	知性・知識	応用・発展	創造的思考				

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/本科	教科／科目		理科/理科 I	時間数	2時間/週
単元名	単元1化学変化とイオン 第1章水溶液とイオン					使用教材	
単元の概要	電池, 電気分解を通してイオンの特徴と成り立ちを学習する。高校化学基礎の基盤になる最重要単元の1つ。					新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
評価規準				単元内容			
究	A3 水溶液とイオンの内容を日常に結びつけることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3	1節 水溶液と電流	水溶液における電気伝導性の有無を調べ、イオンの特徴に結び付ける。 電気分解のしくみを通してイオンの特徴を考える。 イオンと原子の関係, なり立ちを学習する。		
	活	A2 水溶液とイオンの内容を自ら調べ理解を深めることができる。	B2 水溶液とイオンの内容から課題を発見することができる。	C2		2節 電解質の水溶液の中で起こる変化 3節 イオンと原子のなり立ち	
礎	A1 水溶液とイオンの内容を理解できる。	B1 水溶液とイオンの内容や理論を実験によって示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	<留意点・評価> <留意点> ○B1が少なくとも達成すべきラインであり, C1を目指して学習する。 <評価について> ○学習内容の定着は主に定期試験ではかる。 ○実験に関する理解は主に定期試験及び授業内の各種実験ではかる。 ○思考力・表現力は主に定期試験及びレポート等ではかる。			
	知性・知識	応用・発展	創造的思考				

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/本科	教科／科目		理科/理科 I	時間数	2時間/週
単元名	単元1化学変化とイオン 第2章酸, アルカリとイオン					使用教材	
単元の概要	第1章に続き, イオンの特徴と成り立ちを酸とアルカリを通して学習する。また, 酸とアルカリの特徴についても学ぶ。高校化学基礎では酸と塩基に発展していく。					新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
評価規準				単元内容			
究	A3 酸, アルカリとイオンの内容を日常に結びつけることができる。	B3 課題解決に向けて, 自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3	1節 酸性やアルカリ性の水溶液の性質 2節 酸性, アルカリ性の正体 3節 酸とアルカリを混ぜ合わせたときの変化	小学校理科でも行った部分をより深化させる。 酸性, アルカリ性を示す原因を考える。 酸とアルカリを混合したときの変化を考え, 化学反応式を用いて表す。		
活	A2 酸, アルカリとイオンの内容を自ら調べ理解を深めることができる。	B2 酸, アルカリとイオンの内容から課題を発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し, 批判的な立場から考え, 議論することができる。				
礎	A1 酸, アルカリとイオンの内容を理解できる。	B1 酸, アルカリとイオンの内容や理論を実験によって示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を, 論理的思考を持って相手に伝えることができる。	<留意点・評価> <留意点> ○B1が少なくとも達成すべきラインであり, C1を目指して学習する。 <評価について> ○学習内容の定着は主に定期試験ではかる。 ○実験に関する理解は主に定期試験及び授業内の各種実験ではかる。 ○思考力・表現力は主に定期試験及びレポート等ではかる。			
	知性・知識	応用・発展	創造的思考				

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/本科	教科／科目		理科/理科 I	時間数	2時間/週
単元名	単元1化学変化とイオン 第3章化学変化と電池					使用教材	
単元の概要	イオンを利用して電池のしくみを学習する。電池は、近年電池をテーマにした研究のノーベル賞受賞や、電気自動車への関心が高くなっていることなどから、これからを考える点でも重要なものの1つとなる。高校化学基礎では酸化還元反応、高校化学では電池に発展していく。					新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
評価規準				単元内容			
究	A3 化学変化と電池の内容を日常に結びつけることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3 さらなる課題を見つけて探究し、社会に貢献することができる。	1節 電解質の水溶液の中の金属板と電流	電池の基本構造を学習する。	電池における金属の意味と反応を学習する。	ダニエル電池を通して効率的な電池を考える。
	活	A2 化学変化と電池の内容を自ら調べ理解を深めることができる。	B2 化学変化と電池の内容から課題を発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。			
礎	A1 化学変化と電池の内容を理解できる。	B1 化学変化と電池の内容や理論を実験によって示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	<留意点・評価> <留意点> ○B1が少なくとも達成すべきラインであり、C2を目指して学習する。 <評価について> ○学習内容の定着は主に定期試験ではかる。 ○実験に関する理解は主に定期試験及び授業内の各種実験ではかる。 ○思考力・表現力は主に定期試験及びレポート等ではかる。			
	知性・知識	応用・発展	創造的思考				

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/SG・本科	教科／科目	理科／理科Ⅱ	時間数	2時間／週
単元名	単元2生命の連続性 第1章生物の成長と生殖				使用教材	
単元の概要	生物の成長について、細胞分裂に注目して考える。生殖について学ぶ。				新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
				単元内容		
究	A3 身の回りの細胞の変化や生物の生殖について調べることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3	第1節 生物の成長と細胞の変化 第2節 無性生殖 第3節 有性生殖 第4節 染色体の受け継がれ方	体細胞分裂の観察 花粉管の伸長	
活	A2 細胞の変化や生物の生殖について自ら調べ理解を深めることができる。	B2 力の大きさをはかるには、どのような手段があるのか、発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。			
礎	A1 細胞の変化や生物の生殖について理解できる。	B1 細胞の変化や生物の生殖について、実験によってその性質を示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉 ・体細胞分裂に関して、実験を通して学ぶ事ができる。 ・様々な生物の生殖について学ぶことができる。 ・授業中の取り組み、実験、レポート、小テスト、PBL活動より評価。		
	知性・知識	応用・発展	創造的思考			

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中学3年/SG・本科	教科／科目	理科／理科Ⅱ	時間数	2時間／週
単元名	単元2生命の連続性 第2章遺伝の規則性と遺伝子			使用教材	
単元の概要	遺伝の規則性について理解し、数式で表現するDNAに関する最新の研究に触れる			新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
				単元内容	
究	A3 身の回りの細胞の変化や生物の生殖について調べることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3	第1節 遺伝子 第2節 遺伝子の本体 第3節 遺伝子やDNAに関する研究	遺伝子の組み合わせについて考える 遺伝子やDNAに関する研究成果の活用について調べる
活	A2 細胞の変化や生物の生殖について自ら調べ理解を深めることができる。	B2 力の大きさをはかるには、どのような手段があるのか、発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。		
礎	A1 細胞の変化や生物の生殖について理解できる。	B1 細胞の変化や生物の生殖について、実験によってその性質を示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝の規則性について理解することができる。 ・表や式を使って、遺伝の規則性を表現することができる。 ・遺伝子の本体について理解することができる。 ・最新の研究成果を調べて発表することができる。 ・授業中の取り組み、実験、レポート、小テスト、PBL活動より評価。 	

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/SG・本科	教科／科目	理科／理科Ⅱ	時間数	2時間／週
単元名	単元2生命の連続性 第3章生物の多様性と進化				使用教材	
単元の概要	遺伝の規則性について理解し、数式で表現するDNAに関する最新の研究に触れる				新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
				単元内容		
究	A3 身近な植物や動物の進化について調べることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3	第1節 生物の歴史 第2節 水中から陸上へ 第3節 さまざまな進化の証拠	セキツイ動物をグループ分けして、特徴を比較する。	
活	A2 植物や動物の進化について自ら調べ理解を深めることができる。	B2 植物や動物の進化を示すにはどのような手段があるのか、発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。			
礎	A1 植物や動物の進化について理解できる。	B1 植物や動物の進化について、調べたり実験によってその性質を示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉 <ul style="list-style-type: none"> 植物の進化を、地球の誕生と関連付けて考える。 セキツイ動物の進化について考える。 根拠を提示し、進化を考える。 授業中の取り組み、実験、レポート、小テスト、PBL活動より評価。 		
	知性・知識	応用・発展	創造的思考			

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中学3年/本科	教科／科目	理科／理科 I	時間数	2時間／週
単元名	単元3運動とエネルギー 第1章物体の運動			使用教材	
単元の概要	力学の基礎の基礎を学習する。高校物理基礎では数式を駆使して更に定量的なものとなる。その準備段階。記録をグラフ化する部分もある。			新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
評価規準			単元内容		
究	A3 物体の運動の内容を 日常に結びつけること ができる。	B3 課題解決に向けて、自 ら調査や実験の計画 を立てることができる。	C3	1節 物体の運動の記録 2節 物体の運動の速さの変化 3節 だんだん速くなる運動	物体の運動の記録方法を学習する。 平均の速さ、瞬間の速さを学習する。 斜面を下る物体の運動や、落下する物体の運動を考える。
活	A2 物体の運動の内容を 自ら調べ理解を深める ことができる。	B2 物体の運動の内容か ら課題を発見すること ができる。	C2	4節 だんだんおそくなる運動	斜面を上る物体の運動を考える。
礎	A1 物体の運動の内容を 理解できる。	B1 物体の運動の内容や 理論を実験によって示 すことができる。	C1 課題を解決する道筋 を、論理的思考を持っ て相手に伝えることが できる。	〈留意点・評価〉 ＜留意点＞ ○B1が少なくとも達成すべきラインであり、C1を目指して学習する。 ＜評価について＞ ○学習内容の定着は主に定期試験ではかる。 ○実験に関する理解は主に定期試験及び授業内の各種実験ではかる。 ○思考力・表現力は主に定期試験及びレポート等ではかる。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中学3年/本科	教科／科目	理科／理科 I	時間数	2時間／週
単元名	単元3運動とエネルギー 第2章力のはたらき方			使用教材	
単元の概要	力の分解, 合成, 慣性の法則, 作用・反作用の法則など, 力学分野の様々な現象を取り扱う。高校物理基礎・物理にてより詳細に学ぶので, 先を見据えた学習を推奨する。			新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
評価規準			単元内容		
究	A3 力のはたらき方の内容を日常に結びつけることができる。	B3 課題解決に向けて, 自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3	1節 力の合成と分解 2節 慣性の法則 3節 作用・反作用の法則	力の合成, 分解の考え方, 作図による求め方を学習する。高校でのベクトルにつながる。 具体的な事象をもとに慣性の法則を学習する。 具体的な事象をもとに作用・反作用の法則を学習する。
活	A2 力のはたらき方の内容を自ら調べ理解を深めることができる。	B2 力のはたらき方の内容から課題を発見することができる。	C2	4節 水中ではたらく力	浮力について学習する。
礎	A1 力のはたらき方の内容を理解できる。	B1 力のはたらき方の内容を理論を実験によって示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉 <留意点> ○B1が少なくとも達成すべきラインであり, C1を目指して学習する。 <評価について> ○学習内容の定着は主に定期試験ではかる。 ○実験に関する理解は主に定期試験及び授業内の各種実験ではかる。 ○思考力・表現力は主に定期試験及びレポート等ではかる。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/本科	教科／科目		理科/理科 I	時間数	2時間/週
単元名	単元3運動とエネルギー 第3章エネルギーと仕事					使用教材	
単元の概要	エネルギーの基礎と理科における「仕事」の考え方を学習する。高校物理基礎に向けて基盤となる。					新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
評価規準				単元内容			
究	A3 エネルギーと仕事の内容を日常に結びつけることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3 さらなる課題を見つけて探究し、社会に貢献することができる。	1節 さまざまなエネルギー	エネルギーの種類を学習する。		
				2節 力学的エネルギー	力学的エネルギーの概要、求め方などを学習する。		
活	A2 エネルギーと仕事の内容を自ら調べ理解を深めることができる。	B2 エネルギーと仕事の内容から課題を発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。	3節 仕事と力学的エネルギー	仕事と力学的エネルギーの関係を学習する。		
				4節 仕事の原理と仕事率	仕事の原理, 効率を実験を通して学習する。		
礎	A1 エネルギーと仕事の内容を理解できる。	B1 エネルギーと仕事の内容や理論を実験によって示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	5節 エネルギーの変換と保存	エネルギーの変換, 保存について学習する。単元5第3章につながる。		
				〈留意点・評価〉			
	知性・知識	応用・発展	創造的思考	<留意点> ○B1が少なくとも達成すべきラインであり, C2を目指して学習する。 <評価について> ○学習内容の定着は主に定期試験ではかる。 ○実験に関する理解は主に定期試験及び授業内の各種実験ではかる。 ○思考力・表現力は主に定期試験及びレポート等ではかる。			

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/SG・本科	教科／科目	理科／理科Ⅱ	時間数	2時間／週
単元名	単元4地球と宇宙 第1章地球の運動と天体の動き				使用教材	
単元の概要	地球の運動と天体の動きについて観察し、理解する。				新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
				単元内容		
究	A3 身近な天体の動きについて調べることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3	第1節 太陽の1日の動き 第2節 地球の自転と方位、時刻 第3節 星の1日の動き 第4節 天体の1年の動き 第5節 地軸の傾きと季節の変化	太陽の1日の動きをしらべる。星の1日の動きを調べる。地球の公転と見える星座の関係を調べる。	
活	A2 天体の動きについて自ら調べ理解を深めることができる。	B2 天体の動きを調べるためにはどのような手段があるのか、発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。			
礎	A1 天体の動きについて理解できる。	B1 天体の動きについて、実験によってその性質を示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉 ・星や太陽の動きを実際に観察し、理解する。 ・星座の動きを調べる。 ・授業中の取り組み、実験、レポート、小テスト、PBL活動より評価。		
	知性・知識	応用・発展	創造的思考			

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/SG・本科	教科／科目	理科／理科Ⅱ	時間数	2時間／週
単元名	単元4地球と宇宙 第2章月と金星の見え方				使用教材	
単元の概要	月と金星の運動について観察し、理解する。				新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新 ワーク 理科3」(好学出版)	
				単元内容		
究	A3 月や金星の動きについて調べることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3	第1節 月の満ち欠け 第2節 日食と月食 第3節 金星の見え方	月の満ち欠けについてモデル実習 金星の満ち欠けについてモデル実習	
活	A2 月や金星の動きについて自ら調べ理解を深めることができる。	B2 月や金星の動きを調べるためにはどのような手段があるのか、発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。			
礎	A1 月や金星の動きについて理解できる。	B1 月や金星の動きについて、実験によってその性質を示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉 ・月や金星の動きを実際に観察し、理解する。 ・授業中の取り組み、実験、レポート、小テスト、PBL活動より評価。		
	知性・知識	応用・発展	創造的思考			

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/SG・本科	教科／科目	理科／理科Ⅱ	時間数	2時間／週
単元名	単元4地球と宇宙 第3章宇宙の広がり				使用教材	
単元の概要	月と金星の運動について観察し、理解する。				新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
				単元内容		
究	A3 空を見上げ、身近な太陽系や宇宙の広がりについて調べることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3	第1節 太陽系の天体 第2節 宇宙の広がり	様々な太陽系の天体について調べる 宇宙に関する最新研究に触れる	
活	A2 太陽系や宇宙の広がりについて自ら調べ理解を深めることができる。	B2 太陽系や宇宙について調べるためにはどのような手段があるのか、発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。			
礎	A1 太陽系や宇宙の広がりについて理解できる。	B1 太陽系や宇宙の広がりについて、実験によってその性質を示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉 ・宇宙に関する最新の研究に触れ、まとめて発表する。 ・授業中の取り組み、実験、レポート、小テスト、PBL活動より評価。		
	知性・知識	応用・発展	創造的思考			

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/SG・本科	教科／科目	理科／理科Ⅱ	時間数	2時間／週
単元名	単元5地球と私たちの未来のために 第1章自然のなかの生物				使用教材	
単元の概要	生態系について、身近な動物から考え理解する。 地球温暖化について考える。				新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新 ワーク 理科3」(好学出版)	
				単元内容		
究	A3 身近な生態系や地球温暖化について調べることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3 さらなる課題を見つけて探究し、社会に貢献することができる。	第1節 生態系 第2節 生態系における生物の関係 第3節 炭素の循環と地球温暖化	微生物のはたらきに関する実験	
活	A2 生態系や地球温暖化について自ら調べ理解を深めることができる。	B2 生態系や地球温暖化について調べるためにはどのような手段があるのか、発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。			
礎	A1 生態系や地球温暖化について理解できる。	B1 生態系や地球温暖化について、実験によってその性質を示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉 ・生態系について、身近な問題に繋げて考える ・授業中の取り組み、実験、レポート、小テスト、PBL活動より評価。		
	知性・知識	応用・発展	創造的思考			

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/SG・本科	教科／科目	理科／理科Ⅱ	時間数	2時間／週
単元名	単元5地球と私たちの未来のために 第2章自然環境の調査と保全				使用教材	
単元の概要	自然環境について考える 地球温暖化について考える。				新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新 ワーク 理科3」(好学出版)	
				単元内容		
究	A3 自然環境について調べることができる。	B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3 さらなる課題を見つけて探究し、社会に貢献することができる。	第1節 身近な自然環境の調査 第2節 人間による活動と自然環境 第3節 自然環境の開発と保全	身近な自然環境の調査	
活	A2 自然環境について自ら調べ理解を深めることができる。	B2 自然環境について理解するためにはどのような手段があるのか、発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。			
礎	A1 自然環境について理解できる。	B1 自然環境について、実験によってその性質を示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉 ・自然環境について、身近な問題と繋げて考える。 ・授業中の取り組み、実験、レポート、小テスト、PBL活動より評価。		
	知性・知識	応用・発展	創造的思考			

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース	中学3年/本科	教科／科目	理科／理科 I	時間数	2時間／週
単元名	単元5地球と私たちの未来のために 第3章科学技術と人間			使用教材	
単元の概要	プラスチックの利用やエネルギー資源の特徴, 今までを学習し, これからの科学技術と人間の関係を考える。			新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)	
評価規準			単元内容		
究	A3 科学技術と人間の内容を日常に結びつけることができる。	B3 課題解決に向けて, 自ら調査や実験の計画を立てることができる。	C3 さらなる課題を見つけて探究し, 社会に貢献することができる。	1節 さまざまな物質とその利用 2節 エネルギー資源の利用 3節 科学技術の発展	繊維やプラスチックを通して性質と用途の関係を考える。 発電をテーマにエネルギー資源のこれからのを考える。 これからの科学技術のあり方を考える。
活	A2 科学技術と人間の内容を自ら調べ理解を深めることができる。	B2 科学技術と人間の内容から課題を発見することができる。	C2 様々な事象や考えに対し, 批判的な立場から考え, 議論することができる。		
礎	A1 科学技術と人間の内容を理解できる。	B1 科学技術と人間の内容や理論を実験によって示すことができる。	C1 課題を解決する道筋を, 論理的思考を持って相手に伝えることができる。	〈留意点・評価〉 <留意点> ○B1が少なくとも達成すべきラインであり, C2を目指して学習する。 <評価について> ○学習内容の定着は主に定期試験ではかる。 ○実験に関する理解は主に定期試験及び授業内の各種実験ではかる。 ○思考力・表現力は主に定期試験及びレポート等ではかる。	
	知性・知識	応用・発展	創造的思考		

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		中学3年/本科		教科／科目		理科／理科 I		時間数		2時間／週	
単元名		単元5地球と私たちの未来のために 終章持続可能な社会をつくるために						使用教材			
単元の概要		持続可能な社会の形成のためにどのような課題があり、何ができるかを環境面から考える。						新しい科学3(東京書籍) 理科便覧(浜島書店) 「新ワーク 理科3」(好学出版)			
評価規準						単元内容					
究		A3 持続可能な社会をつくるためにの内容を日常に結びつけることができる。		B3 課題解決に向けて、自ら調査や実験の計画を立てることができる。		C3 さらなる課題を見つけ、探究し、社会に貢献することができる。		1節 地球環境と私たちの社会		野生動物の生態環境, 自然環境の変化と取り組み, SDGsをもとに, 地球環境のこれからと持続可能な社会実現のために何が必要かを考える。	
活		A2 持続可能な社会をつくるためにの内容を自ら調べ理解を深めることができる。		B2 持続可能な社会をつくるためにの内容から課題を発見することができる。		C2 様々な事象や考えに対し、批判的な立場から考え、議論することができる。					
礎		A1 持続可能な社会をつくるためにの内容を理解できる。		B1 持続可能な社会をつくるためにの内容や理論を実験によって示すことができる。		C1 課題を解決する道筋を、論理的思考を持って相手に伝えることができる。		<p>〈留意点・評価〉</p> <p><留意点> ○B1が少なくとも達成すべきラインであり, C2を目指して学習する。 <評価について> ○学習内容の定着は主に定期試験ではかる。 ○実験に関する理解は主に定期試験及び授業内の各種実験ではかる。 ○思考力・表現力は主に定期試験及びレポート等ではかる。</p>			
		知性・知識		応用・発展		創造的思考					